

K-5/0

数理解析研究所講究録 100

「群のコホモロジーについて」



京都大学数理解析研究所

1970年10月

「群のコホモロジーについて」

1968年3月27日 ~ 3月28日

目次

		頁
序にかえて	中野茂男	1
	京大数理解析研	
1. 有限群のコホモロジーについて (cohomology)	服部昭	2
	東京教育大	
2. 有限 Chevalley 単純群の Schur Multiplier について	岩塚長慶	10
	東大理	
3. 有限群の cohomology に関する Atiyah の理論, その Artin-Jate 群への応用	中村得之	22
	東大教養	

序に代えて

本編は、一九七〇年五月に行われた研究会“群論における位相幾何学的方法について”の報告である。予定された寄稿者のうち海外に出張された方があり、その原稿を待たないために編集が遅れたのであるが、あまり遅くはならず各方面に迷惑を及ぼすので、研究会代表者の中村傳之氏と折合せの上、その分の採録を断念して発行することに踏切ったものである。遅延の弁明をおね申す中、御諒解を乞う次第である。

(雑誌録編集関係者として

数理解析研 中野友男)